

特定非営利活動法人  
八王子共生社会推進会議

令和1年度 総会

議案書

2019年5月16日(木)

15:00～16:00

八王子市市民活動支援センター会議室

## 総 会 次 第

1. 開会のことば

2. 理事長あいさつ

3. 議長選出

4. 議案審議

第1号議案 平成30年度事業報告

第2号議案 平成30年度活動計算書

八王子共生社会推進会議 貸借対照表

八王子共生社会推進会議 財産目録

会計監査報告

第3号議案 平成31年度事業計画

<資料①>移動・送迎支援センター図

<資料②>移動・送迎支援ネットワーク構築モデル事業(イメージ図)

第4号議案 平成31年度活動予算書(案)

第5号議案 議事録署名人の選任

5. 閉会のことば

## 第1号議案 平成30年度事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

特定非営利活動法人八王子共生社会推進会(愛称:もやい 以下「もやい」と言う)は2年目にして幸運にも西武信用金庫の「西武街づくり活動助成金」を獲得(平成30年2月)し、移動・送迎支援活動を本格的にスタートしました。

更に福祉医療機構のWAM助成も5月に決定し、活動に大きな幅ができました。これはもやい設立以来、会の強みとする理論武装した組織と設立以前より行政・専門家と頻りに情報交換し人材ネットワークを構築しました結果が大きく反映されたことと思われます。

年度末にはさらに夢のようなトヨタモビリティ基金助成が決定し、31年度の活動はもやいが目指す地域共生社会構築へ大きく前進することが確実となりました。

これはもやい会員の皆様の努力の成果です。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

### 【1】助成金申請について

- ①平成29年度 第5回「西武街づくり活動助成金」(2018年2月決定 31年度事業分)  
「街づくり定期預金」with 日本財団助成金 300,000円
- ②平成30年度医療福祉医療機構・社会福祉振興助成金(2018年4月 決定)  
「統一ルールでの移動支援のネットワーク構築事業」 2,350,000円
- ③トヨタモビリティ基金助成(2019年3月 決定)  
「地域に合った移動の仕組み作り」 17,943,672円
- ④真如苑「Shinjo プロジェクト」  
「多摩地域市民活動公募助成」市民活動助成金 (2018年4月 辞退)
- ⑤平成30年度医療福祉医療機構・社会福祉振興助成金 (2019年4月 辞退)

### 【2】関連部門・機関との情報交換

移動支援活動を具体化するため、八王子市及び八王子市社会福祉協議会などとの情報交換は昨年度よりさらに多くの行き、長期的な視点と当面の活動を常に考えて活動しました。

また、30年度も医療経済研究機構研究部研究員 服部真治氏や桜美林大学社会福祉教授 島津 淳氏とも頻りに連絡を取り合い、活動のための情報を収集しました。さらの昨年12月より全国移動サービスネットワーク事務局長の伊藤みどり氏とも情報交換して活動の幅を広げました。

### 【3】平成30年度医療福祉医療機構・社会福祉振興助成金事業

「統一ルールでの移動支援のネットワーク構築事業」

移動・送迎支援を地域で行うための事業として下記の柱による事業を実施しました。

- ①柱立て名称:「移動補助・送迎支援に関するルール」づくり(勉強会の実施)
- ②柱だて名称「移動補助・送迎支援に関する出前講座」の実施
- ③柱立て「ボランティア安心・安全運転者養成講座」の実施(実際は事業を中止しました)
- ④柱立て「広域総合相談窓口」の運営

#### 【4】第1回勉強会・第2回勉強会の実施

##### ①第1回勉強会

日 時：平成30年7月24日(火)(八王子市学園都市センター)

講 師：特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク事務局長 伊藤みどり氏

テーマ：～全国に先進事例に学ぶ～

コーディネーター：桜美林大学社会福祉専修教授 島津 淳氏

##### ②第2回勉強会

日 時：平成31年1月24日(木)(東京都八王子労政会館)

講 師：医療経済研究機構 研究部研究員兼研究総務部次長 服部真治氏

テーマ：「総合事業「サービスB+D」を地縁組織で行うための課題と可能性」

コーディネーター：伊藤みどり氏(NPO 法人全国移動サービスネットワーク 事務局長)

#### 【5】出前講座の実施

地域で生活支援する団体に出向き、移動・送迎支援に関する安心・安全を確保するための法律や専門的な事項の解説を行いました。ボランティア活動をすることによる個人的なリスクを避けることは活動を続けるうえでとても重要であり、それらに関する議論を徹底的に行いました。結果的にリスクばかりが強調され、活動にブレーキをかけるような雰囲気も生まれ、31年度はその対応などについても研究が必要です。出前講座実施回数6回と、その他事前の説明化なども行いました。

#### 【6】移動支援相談室の開設

特に送迎支援には白タク防止のための専門的知識など必要であり、だれでも気軽に相談できる体制は八王子にはありません。この取り組みをWAM事業として実施しました。実際の専門的相談は6件でしたが、出前講座の相談など多くの相談があり 31年度も引き続き解説します。(トヨタ助成金)

#### 【7】ボランティア運転者育成の啓発

個人を対象としたボランティア運転者講習には実質的に6人しか応募がありませんでした。もやいの知名度が低いこと、支援に対するリスクが大きいことなどが原因と考えられます。これらの課題を解決するには行政や社会福祉協議会などとの連携が必須と考えられ、今後の改善が必要です。

## 第2号議案 平成 29 年度活動計算書

書式第 1 3 号 (法第 2 8 条関係)

2018年度 活動計算書			
2018年4月1日から 2019年3月31日まで			
特定非営利活動法人 八王子共生社会推進会議			
(単位：円)			
科目	金 額		
	金 額	小 計	合 計
<b>I 経常収益</b>			
1 受取り会費計		17,000	
正会員受取会費	17,000		
賛助会員受取会費	0		
2 受取寄附金計		718,970	
受取寄附金	718,970		
3 受取補助金計		2,350,000	
受取補助金	2,350,000		
4 その他の収益計		3,001	
事業収益	3,000		
その他の収益	1		
経常収益計			3,088,971
<b>II 経常費用</b>			
<b>1、事業費</b>			2,862,932
(1) 人件費		344,000	
<b>1、事業費</b>			
1 役員報酬	0		
2 給料手当等	344,000		
(2) その他の経費		2,518,932	
1 講師等謝金	890,000		
2 消耗品費	355,570		
3 印刷製本費	381,860		
4 備品費	112,384		
5 交通費	258,570		
6 通信費	74,296		
7 会議費	0		
8 会場費	18,950		
9 研修費	0		
10 保険料	0		
11 業務委託費	300,324		
12 貸借費	100,324		
13 広報費	2,600		
14 雑費	24,054		
15 租税公課	0		
<b>2、管理費</b>			30,602
(1) 人件費		0	
1 役員報酬	0		
2 給料手当	0		
(2) その他経費		30,602	
1 消耗品費	0		
2 会議費	0		
3 通信運搬費	0		
4 広告宣伝費	3,720		
5 旅費交通費	11,140		
6 雑費	15,742		
<b>III 経常外収益計</b>			0
預り金			
<b>IV 経常外費用</b>			0
費用	0		
経常外費用計			0
<b>V 経常費用計</b>			2,893,534
税引前当期正味財産増減額			195,437
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産額			314,118
次期繰越正味財産額			509,555

2. 事業別損益の状況（注記）

事業別損益の状況は以下の通りです。

科 目	(1)西武助成金 事業	(2)WAM助成 事業	事業費合計	管理部門 (もやい)	合計
<b>I 経常収益</b>					
1. 受取会費	0	0	0	17,000	17,000
2. 受取寄付金	0	0	0	718,970	718,970
3. 受取助成金等	0	2,350,000	2,350,000	0	2,350,000
4. 委託金	0	0	0	0	0
5. 事業収益	0	0	0	3,000	3,000
6. その他収益	0	0	0	1	1
<b>経常収益計</b>	<b>0</b>	<b>2,350,000</b>	<b>2,350,000</b>	<b>738,971</b>	<b>3,088,971</b>
<b>II 経常費用</b>					
<b>(1) 人件費</b>					
役員報酬	0	0	0	0	0
給料手当等	203,000	141,000	344,000	0	344,000
<b>人件費計</b>	<b>203,000</b>	<b>141,000</b>	<b>344,000</b>	<b>0</b>	<b>344,000</b>
<b>(2) その他経費</b>					
講師等謝金	15,000	875,000	890,000	0	890,000
消耗品費	29,524	326,046	355,570	0	355,570
印刷製本費	38,962	342,898	381,860	0	381,860
備品費		112,384	112,384	0	112,384
交通費	41,180	217,390	258,570	11,140	269,710
通信費	8,400	65,896	74,296	0	74,296
会議費	0	0	0	0	0
会場費	0	18,950	18,950	0	18,950
研修費	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
業務委託費	0	300,324	300,324	0	300,324
賃借費	0	100,324	100,324	0	100,324
広報費	2,600	0	2,600	3,720	6,320
雑費	0	24,054	24,054	15,742	39,796
租税公課	0	0	0	0	0
<b>その他経費計</b>	<b>135,666</b>	<b>2,383,266</b>	<b>2,518,932</b>	<b>30,602</b>	<b>2,549,534</b>
<b>経常費用計</b>	<b>338,666</b>	<b>2,524,266</b>	<b>2,862,932</b>	<b>30,602</b>	<b>2,893,534</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>(338,666)</b>	<b>(174,266)</b>	<b>(512,932)</b>	<b>708,369</b>	<b>195,437</b>

- 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳記載事項はありません。
- 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳記載事項はありません。
- 用途等が制約された寄付等の内訳記載事項はありません。
- 固定資産の増減内訳固定資産の増減には記載事項はありません。以下の通りです。
- 借入金の増減内訳に記載事項はありません。
- 役員及びその近親者との取引に記載事項はありません。

## 2018年度 貸借対照表

2019年3月31日現在

特定非営利活動法人 八王子共生社会推進会議

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	509,554	
未収金	0	
流動資産合計		509,554
資産合計		509,554
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	0	
流動負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		314,118
当期正味財産増減額		195,437
正味財産合計		509,555
負債及び正味財産合計		509,555

## 2018年度 財産目録

2019年 3月31日現在

NPO法人八王子共生社会推進会議

(単位:円)

科目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手持ち現金	45,582	
多摩信用金庫(1)	463,972	
多摩信用金庫(2)	0	
流動資産合計		509,554
2. 固定資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		509,554
II 負債の部		
1. 流動負債	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		509,554

## 第3号議案 平成31年度事業計画(案)

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

30年度は思わぬ大型予算(WAM助成)が得られ、勉強会の実施や出前講座の開催など、多くの成果がありました。今年度はさらに大型予算のトヨタモビリティ基金助成金が得られたので、今まで作り上げた計画を実践し、さらに活動に弾みをつけたいと考えています。この事業は中核市レベルの大都市としては全国でも初めてのモデル事業と自負しており、絶対に成功に結び付けたいと思います。

この事業は「トヨタ基金プロジェクト」として推進します。この事業の特徴はカーシェアリングを基本とし、その活動内容は運転者育成などの人材育成、安心安全を確保した活動支援など、団体の活動全般をカバーしていることです。できれば個人対象とした活動も視野に入れて活動します。

皆様のご指導とご支援をお願いいたします。

### 【1】事務局体制の増強

トヨタ助成金事業を実施するため活動員の増強は必須であり、広く募集活動を行います。トヨタ基金プロジェクトの推進には「移動・送迎支援センター」を設置し運営します。事務局運営には活動団体のスタッフにも参加してもらう予定です。

### 【2】移動支援のための養成講座の実施

移動・送迎支援のための「地域福祉運転者講習」はこのプロジェクトの大きな柱です。30年度は主に団体管理者に対する解説でしたが、今年度は実際に活動する運転者を重点的に育成する予定です。そのためにも講習用テキストを分かりやすいように大幅に改定する予定です。

### 【2】勉強会の実施

勉強会は「活動団体(市民)と“もやい“との意見交換の重要な場であり、今年度も引き続き実施します。この場には各分野の専門家を招いてお話頂く予定で、常に最新の情報が得られる貴重な場と位置付けています。今年度も連帯団体の方々に協力を頂く予定です。この結果はいつも“もやい“の活動に大きく影響しています。

### 【3】リース車両による移動・送迎支援活動の実施(福祉車両によるカーシェアリングの実験)

安心・安全を確保した移動・送迎支援を行うため、今までいろいろな研究を重ねてきました。活動のリスクを最小限にするため、車両はもやいが所有するリース車を使用します。また支援中の事故にはもやいが専用の保険をかけて対応します。

### 【4】広報活動(ホームページ)の充実

ホームページはもやいの情報発信の有力な手段です。開かれた法人として活動状況を積極的に外部に発信致します。事務局に専任者を任命し対応します。また会員を対象としたメーリングリストも整備し、積極的に活動状況をお届けする予定です。



【5】“もやい”と情報交換する方々

もやいの活動の相談や情報の提供など、もやい理論武装の大きな支えです。  
行政、社会福祉協議会、それぞれの専門家と幅広いネットワークが特徴です。

・八王子市関係部署（福祉政策課、高齢者いきいき課、高齢者福祉課、障害者福祉課、自立支援課

協働推進課、交通企画課）

・社会福祉法人八王子市社会福祉協議会

（ボランティアセンター、地域福祉拠点、生活支援コーディネー）

・特定非営利活動法人八王子市民活動協議会

・一般社団法人自治研究センター 理事長 藤岡一昭 氏

・医療経済研究機構研究部研究員 服部真治 氏

・桜美林大学 社会福祉教授 島津 淳 氏

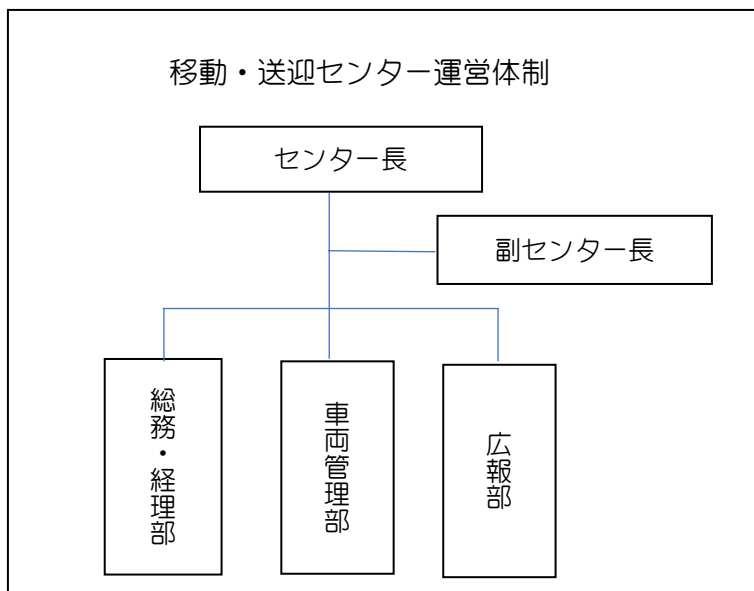
・数井クリニック院長 数井 学 氏

・国土交通省国土交通政策研究所研究官 石井義之 氏(予定)

以上

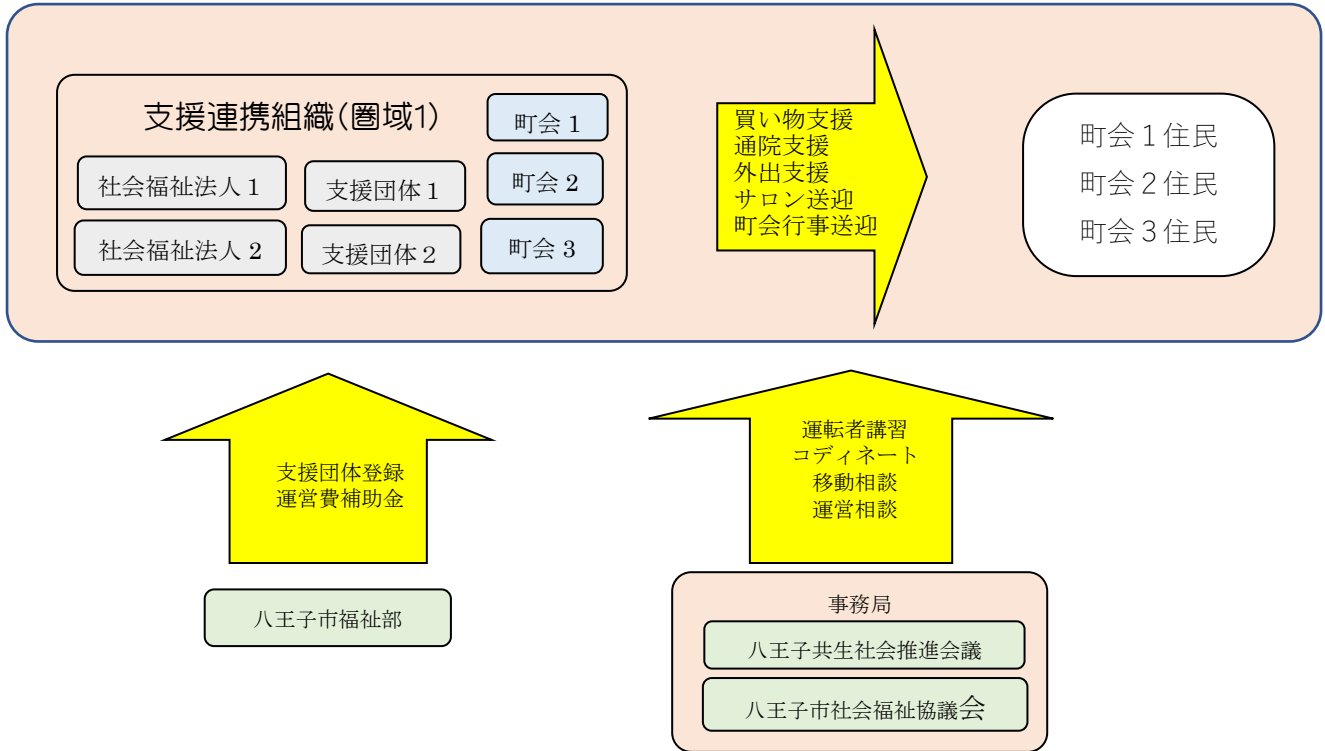
<資料①>

○ 移動・送迎支援センター図



<資料②>

○ 移動・送迎支援ネットワーク構築モデル事業(イメージ図)



○ カーシェアリングで利用する車両です(予定)

シエンタ車いす対応車



タント車いす対応車



第4号議案 平成30年度事業予算(案)に関する事項

書式第13号(法第28条関係)

2019年度 活動予算書(案)			
2019年4月1日から 2020年3月31日まで			
特定非営利活動法人 八王子共生社会推進会議			
(単位:円)			
科目	金額		
	金額	小計	合計
<b>I 経常収益</b>			
1 受取り会費計		70,000	
正会員受取会費	20,000		
賛助会員受取会費	50,000		
2 受取寄附金計		200,000	
受取寄附金	200,000		
3 受取補助金計		7,998,336	
受取補助金	7,998,336		
4 その他の収益計		30,010	
講習会資料代等	30,000		
その他の収益(利息)	10		
経常収益計			8,298,346
<b>II 経常費用</b>			
<b>1、事業費</b>			6,558,336
(1) 人件費		792,000	
<b>1、事業費</b>			
1 役員報酬	0		
2 給料手当等	792,000		
(2) その他の経費		5,766,336	
1 講師等謝金等	1,302,000		
2 消耗品費	183,000		
3 印刷製本費	444,000		
4 備品費	0		
5 交通費	598,000		
6 通信費	123,000		
7 会議費	24,000		
8 会場費	25,000		
9 研修費	27,000		
10 保険料	30,000		
11 業務委託費	650,000		
12 賃借費	2,250,336		
13 広報費	60,000		
14 雑費	50,000		
15 租税公課	0		
<b>2、管理費</b>			1,485,000
(1) 人件費		1,440,000	
1 役員報酬	0		
2 給料手当	1,440,000		
(2) その他経費		45,000	
1 消耗品費	20,000		
2 会議費	0		
3 通信運搬費	0		
4 広告宣伝費	0		
5 旅費交通費	10,000		
6 雑費	15,000		
<b>III 経常外収益計</b>		0	
預り金			
<b>IV 経常外費用</b>		0	
費用	0		
経常外費用計			0
<b>V 経常費用計</b>			8,043,336
税引前当期正味財産増減額			255,010
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産額			479,221
次期繰越正味財産額			734,231

## 監査報告書

特定非営利活動法人

八王子共生社会推進会議

理事長大福族生殿

2018年度(2018年4月1日から2019年3月31日迄)の事業報告、貸借対照表、活動計算書及び附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認めます。

以上

2019年5月10日

監査役 添田 繁實

